

病床機能報告に係る定量的な基準（京都方式）について

【背景】

医療法第30条の13の規定に基づく病床機能報告は、医療機関の各病棟が担っている医療機能を把握し、その報告を基に地域における医療機能の分化・連携を進めることを目的に平成26年度から開始された制度です。

毎年度、医療機関が一般病床及び療養病床において担っている医療機能を主体的に選択し、「病棟単位」で報告することとなっていますが、実際の病棟には様々な病期の患者が入院されています。また、各医療機関が「病棟の患者構成」を自主的に判断し報告することとなっています。

このため、その報告において、回復期機能を担う病床が大幅に不足し、必要な回復期医療を受けられない患者が多数生じているとの誤解が起きています。

そこで、京都府では、急性期機能を「重度急性期（仮）」と「地域急性期（仮）」に分類し、「地域急性期（仮）」を回復期とみなすことで、病棟機能と病床機能報告との乖離を是正し、実状に即した医療機能や供給量を把握するためのメルクマールを設定しました。

【京都府方式：回復期機能を定量的に判断する基準】

- 地域を「京都・乙訓」及び「京都・乙訓以外」に、病棟規模を「5病棟以上の病院」及び「4病棟以下の病院」の4区分に分け、さらに重症度のしきい値をそれぞれ設定。
- 下図の区分A～Dに該当する病棟がある場合には、「回復期」として報告。

（例）京都・乙訓地域の5病棟以上ある病院で、重症度のしきい値25%未満の区分Aに該当する病棟がある場合、「回復期」として御回答してください。

	5病棟以上の病院	4病棟以下の病院
京都・乙訓	(区分A) 重症度: 25%未満	(区分B) 重症度: 12%未満
京都・乙訓以外	(区分C) 重症度: 22%未満	(区分D) 重症度: 12%未満

※ 特定機能病院及び400床以上の地域医療支援病院は、病院全体における重症度が25%以上の場合は、しきい値未満でも「急性期」に区分します。

※ 京都方式は、固定化したものでなく、必要に応じて今後見直します。

（注） 京都方式と診療報酬はリンクするものではありません。

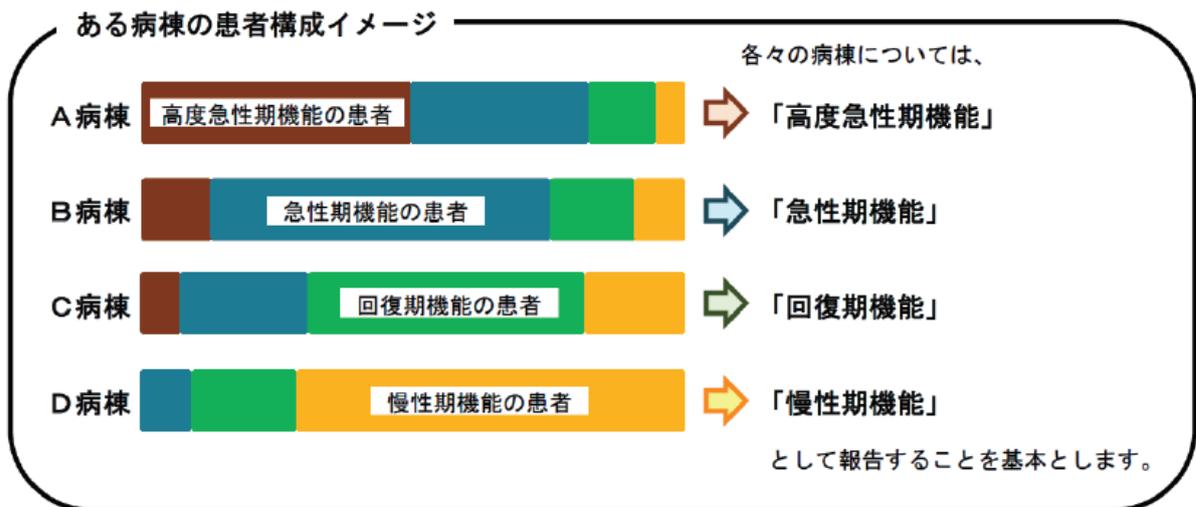
病床機能報告に係る機能区分について

【病床機能報告】

- ・ 地域医療構想の策定にあたり、地域の医療機関が担っている医療機能の現状把握、分析を行うため「病床機能報告制度」を創設（平成26年10月スタート（毎年7月1日現在の状況等を10月末までに国に報告））
- ・ 各医療機関が有する一般病床及び療養病床において担っている、病床機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）を各医療機関が自主的に判断し、病棟単位を基本として国に報告。また、病床機能の報告に加え、①医療設備 ②医療従事者 ③医療提供内容についても報告することとされている。

<報告制度のイメージ>

病床機能報告においては、病棟が担う医療機能をいずれか1つ選択して報告することとされていますが、実際の病棟には様々な病期の患者が入院していることから、下図のように当該病棟において最も多くの割合を占める患者に相当する機能を報告することを基本とします。



【課題】

実際の病棟には様々な病期の患者が入院していること。また、各医療機関が「病棟の患者構成」を自主的に判断し報告することとなっている。

京都市域における平成 30 年度病床機能報告 分析値

病床の機能区分	許可病床数 (R1.7.1 現在) 有床診療所除く	病床機能報告 (H30.7.1 現在)			増減	病床機能報告 (R1.7.1 現在) 報告値	将来推計 (京都・乙訓医療圏)		
		分析前	分析後				国推計値 令和 7 年(2025 年)	地域包括ケア 構想の目標	
高度急性期	—	3 8 4 1	3 8 4 1	20.77%	調査中	11.69%	○回復期機能を充実		
急性期		6 5 9 0	5 3 5 7	28.97%		▲ 1 2 3 3		32.26%	
回復期		小計	2 0 9 2	2 6 2 7		14.21%		5 3 5	28.22%
		地域急性期(仮)		(5 3 5)					
回復期		回復期	(2 0 9 2)	(2 0 9 2)					
慢性期		5 6 1 0	5 6 1 0	30.34%				27.84%	
休棟中等		3 5 9	3 5 9	1.94%					
分析不可		—	6 9 8	3.77%		6 9 8			
合計	1 8 2 3 2	1 8 4 9 2	1 8 4 9 2	100.00%		100.00%	2 0 2 0 6		

〇〇〇〇病院 【京都方式区分：区分A（5病棟以上、重症度のしきい値25%未満）】

平成30年度の病床機能報告

病棟名	平成30年7月1日時点		入院基本料・特定入院料		一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	京都方式分析結果			令和元年7月1日時点	
	医療機能	許可病床数		病室単位		医療機能	許可病床数		医療機能	許可病床数
救命救急センター	高度急性期	25	救命救急入院料3		—		高度急性期	25	調査中	
3階病棟	急性期	60	急性期一般入院料1		25.4		急性期	60		
4階病棟	急性期	50	急性期一般入院料1		10.8	○	回復期	50		
5階病棟	回復期	60	地域包括ケア病棟入院料2		—		回復期	60		
6階病棟	慢性期	25	緩和ケア病棟入院料1		—		慢性期	25		
療養病棟	慢性期 (医療療養病床)	20	療養病棟入院料1		—		慢性期	20		

(○：地域急性期（仮）とみなす)

病床の機能区分	分析前 (A)	分析後 (B)	分析増減 (A-B)	R1 (C)	増減 (B-C)
高度急性期	25	25		調査中	
急性期	110	60	▲50		
回復期	60	110	50		
慢性期	45	45			
休棟中等					
合計	240	240			

主な疾病別の入院患者の流出入の現状

○ がん（2017 流出 入院）

（市町村国保＋後期高齢者＋国保退職者保険）

		医療機関二次医療圏									合計
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府計	府外	
加入者二次医療圏	丹後	861 70.3%	123 10.0%	*	106 8.7%	*	10	*	1,102 90.0%	122 10.0%	1,224 100.0%
	中丹	24 1.3%	1,542 82.2%	*	152 8.1%	*	17 0.9%	*	1,747 93.1%	130 6.9%	1,877 100.0%
	南丹	*	33 2.5%	724 54.9%	506 38.4%	*	*	*	1,268 96.2%	50 3.8%	1,318 100.0%
	京都市	*	*	20 0.2%	11,804 94.3%	90 0.7%	224 1.8%	*	12,141 97.0%	375 3.0%	12,516 100.0%
	乙訓	*	*	*	772 59.2%	418 32.1%	12 0.9%	*	1,207 92.6%	97 7.4%	1,304 100.0%
	山城北	*	*	*	1,520 35.9%	*	2,188 51.7%	45 1.1%	3,764 88.9%	472 11.1%	4,236 100.0%
	山城南	*	*	*	153 15.5%	*	67 6.8%	416 42.3%	638 64.8%	346 35.2%	984 100.0%
	不明	*	29 4.8%	12 2.0%	468 78.1%	10 1.7%	28 4.7%	*	552 92.2%	47 7.8%	599 100.0%
	府計	888 3.7%	1,730 7.2%	771 3.2%	15,481 64.3%	537 2.2%	2,547 10.6%	455 1.9%	22,419 93.2%	1,639 6.8%	24,058 100.0%

上段（人）
下段（%）

○ 脳血管疾患（2017 流出 入院）

（市町村国保＋後期高齢者＋国保退職者保険）

		医療機関二次医療圏									合計
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府計	府外	
加入者二次医療圏	丹後	427 73.7%	38 6.6%	*	11 1.9%	*	*	*	477 82.4%	102 17.6%	579 100.0%
	中丹	*	860 90.1%	*	12 1.3%	*	*	*	883 92.5%	72 7.5%	955 100.0%
	南丹	*	*	339 59.5%	202 35.4%	*	*	*	555 97.4%	15 2.6%	570 100.0%
	京都市	*	*	16 0.3%	4,646 92.1%	42 0.8%	182 3.6%	*	4,891 97.0%	152 3.0%	5,043 100.0%
	乙訓	*	*	*	268 49.4%	209 38.6%	15 2.8%	*	496 91.5%	46 8.5%	542 100.0%
	山城北	*	*	*	252 15.2%	*	1,277 77.1%	10 0.6%	1,541 93.1%	115 6.9%	1,656 100.0%
	山城南	*	*	*	*	*	73 20.6%	161 45.5%	243 68.6%	111 31.4%	354 100.0%
	不明	*	*	*	95 64.6%	*	32 21.8%	*	137 93.2%	10 6.8%	147 100.0%
	府計	431 4.4%	915 9.3%	367 3.7%	5,495 55.8%	255 2.6%	1,585 16.1%	175 1.8%	9,223 93.7%	623 6.3%	9,846 100.0%

上段（人）
下段（%）

○ 心疾患（2017 流出 入院）

（市町村国保＋後期高齢者＋国保退職者保険）

		医療機関二次医療圏								合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	260	77	*	17	*	*	*	355	28	383
		67.9%	20.1%		4.4%				92.7%	7.3%	100.0%
	中丹	*	805	*	22	*	*	*	839	26	865
			93.1%		2.5%				97.0%	3.0%	100.0%
	南丹	*	12	439	190	*	*	*	644	10	654
			1.8%	67.1%	29.1%				98.5%	1.5%	100.0%
	京都市	*	*	*	5,035	20	139	*	5,206	92	5,298
					95.0%	0.4%	2.6%		98.3%	1.7%	100.0%
	乙訓	*	*	*	336	186	14	*	540	18	558
					60.2%	33.3%	2.5%		96.8%	3.2%	100.0%
山城北	*	*	*	434	*	1,255	33	1,723	159	1,882	
				23.1%		66.7%	1.8%	91.6%	8.4%	100.0%	
山城南	*	*	*	27	*	37	284	348	144	492	
				5.5%		7.5%	57.7%	70.7%	29.3%	100.0%	
不明	*	20	*	164	*	21	*	218	19	237	
		8.4%		69.2%		8.9%		92.0%	8.0%	100.0%	
府計	268	916	464	6,225	210	1,471	319	9,873	496	10,369	
	2.6%	8.8%	4.5%	60.0%	2.0%	14.2%	3.1%	95.2%	4.8%	100.0%	

上段（人）
下段（%）

○ 肺炎（2017 流出 入院）

（市町村国保＋後期高齢者＋国保退職者保険）

		医療機関二次医療圏								合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	691	21	*	*	*	*	*	727	21	748
		92.4%	2.8%						97.2%	2.8%	100.0%
	中丹	*	1,123	13	12	*	*	*	1,154	36	1,190
			94.4%	1.1%	1.0%				97.0%	3.0%	100.0%
	南丹	*	16	558	122	*	*	*	707	20	727
			2.2%	76.8%	16.8%				97.2%	2.8%	100.0%
	京都市	*	*	25	6,614	112	259	*	7,015	167	7,182
				0.3%	92.1%	1.6%	3.6%		97.7%	2.3%	100.0%
	乙訓	*	*	*	193	437	*	*	643	32	675
					28.6%	64.7%			95.3%	4.7%	100.0%
山城北	*	*	*	251	*	1,941	18	2,221	208	2,429	
				10.3%		79.9%	0.7%	91.4%	8.6%	100.0%	
山城南	*	*	*	11	*	60	298	369	122	491	
				2.2%		12.2%	60.7%	75.2%	24.8%	100.0%	
不明	*	*	*	95	*	27	*	145	10	155	
				61.3%		17.4%		93.5%	6.5%	100.0%	
府計	697	1,174	614	7,307	565	2,302	322	12,981	616	13,597	
	5.1%	8.6%	4.5%	53.7%	4.2%	16.9%	2.4%	95.5%	4.5%	100.0%	

上段（人）
下段（%）

○ 股関節大腿近位骨折・股関節大腿近位開放骨折（2017 流出 入院）

（市町村国保＋後期高齢者＋国保退職者保険）

		医療機関二次医療圏									合計
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府計	府外	
加入者二次医療圏	丹後	276	11	*	*	*	*	*	293	12	305
		90.5%	3.6%						96.1%	3.9%	100.0%
	中丹	*	501	*	*	*	*	*	506	16	522
			96.0%						96.9%	3.1%	100.0%
	南丹	*	13	189	78	*	*	*	287	*	294
			4.4%	64.3%	26.5%				97.6%		100.0%
	京都市	*	*	11	2,269	48	108	*	2,439	77	2,516
				0.4%	90.2%	1.9%	4.3%		96.9%	3.1%	100.0%
	乙訓	*	*	*	78	127	*	*	208	24	232
					33.6%	54.7%			89.7%	10.3%	100.0%
山城北	*	*	*	67	*	520	*	594	45	639	
				10.5%		81.4%		93.0%	7.0%	100.0%	
山城南	*	*	*	*	*	26	99	125	57	182	
						14.3%	54.4%	68.7%	31.3%	100.0%	
不明	*	*	*	10	*	*	*	16	*	17	
				58.8%				94.1%		100.0%	
府計	278	529	205	2,507	184	658	107	4,468	239	4,707	
	5.9%	11.2%	4.4%	53.3%	3.9%	14.0%	2.3%	94.9%	5.1%	100.0%	

上段（人）
下段（%）

※ 「*」印は、「レセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン」に基づき、10未満の数値であるため非公表

※ 非公表数値があるため、合計数は合わない